

平成23年3月31日 17:00

東北地方整備局

直轄国道の道路啓開と応急復旧作業について

～30日現在で、99%の通行確保、今後は本格復旧へ～

国土交通省東北地方整備局では、東北地方太平洋沖地震によって甚大な被災を受けた岩手、宮城、福島県内において、被災者捜索活動や緊急物資の輸送などの通行を確保するため、国道4号、6号、45号、三陸道及び283号(仙人峠道路)について、3月12日から瓦礫の撤去や応急復旧を開始し、3月30日現在で原発規制区間を除く道路延長1,117kmのうち、1,109km(約99%)の通行を確保しました。

今後は、残る8kmの応急復旧作業の継続及び、津波による道路流出箇所や橋梁の架けかえなど、本格復旧に向けた工事を進めて参ります。

※ 概要は別紙のとおりです。

〈記者発表先：宮城県政記者会、東北電力記者クラブ、東北専門記者会〉

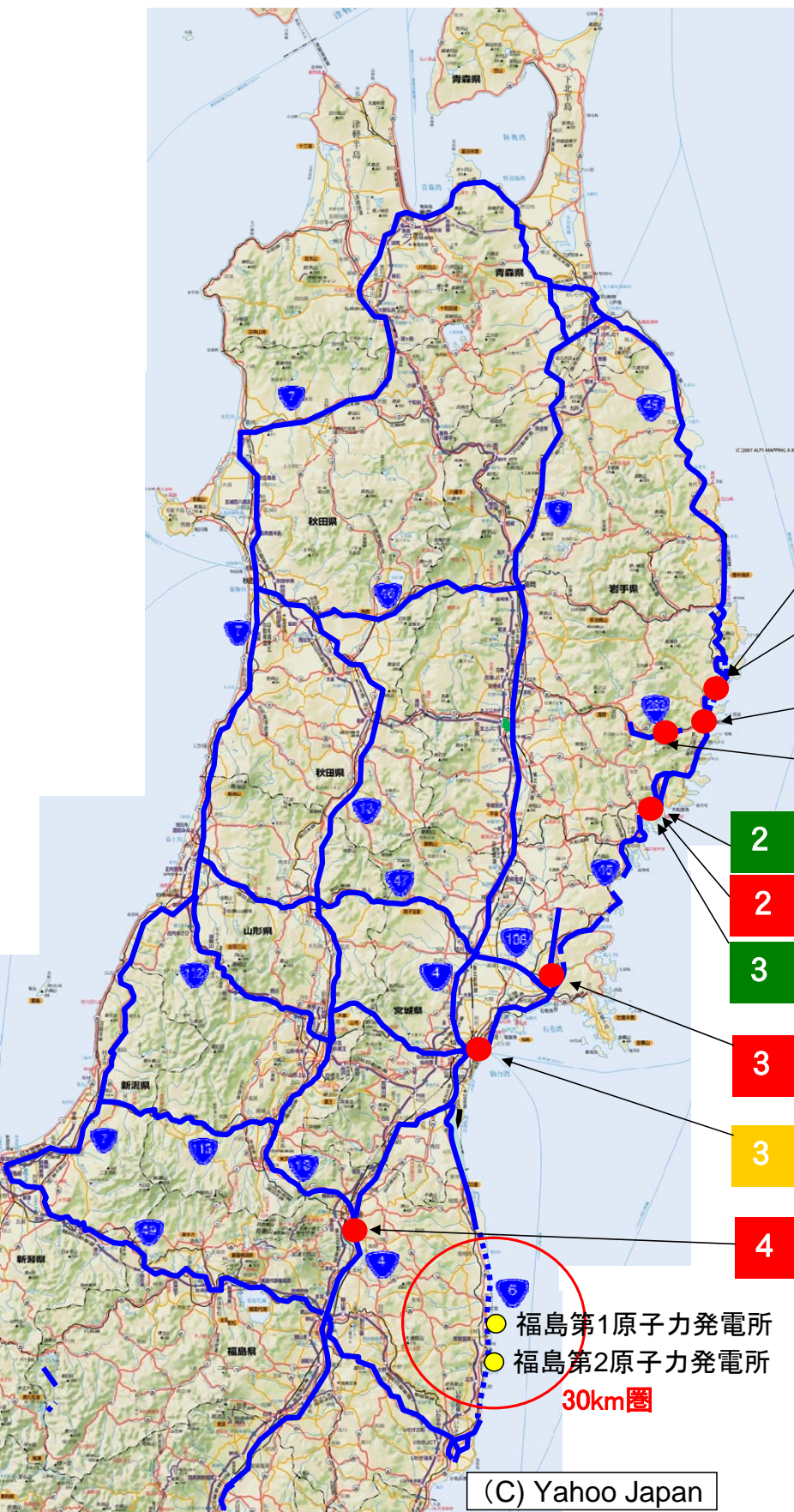
(問い合わせ先)

国土交通省 東北地方整備局 道路部 TEL 022-225-2171(代)

道路情報管理官 伊藤 友良 (内線 4114)

道路管理課長 木我 茂 (内線 4411)

主要な応急復旧箇所



(C) Yahoo Japan

- 1 国道45号 岩手県大槌町 浪板橋
- 1 国道45号 岩手県大槌町吉里吉里地区
- 2 国道45号 岩手県釜石市平田地区
- 1 国道283号 岩手県釜石市甲子地区
- 2 国道45号 岩手県陸前高田市 沼田二線橋
- 2 国道45号 岩手県陸前高田市高田地区
- 3 国道45号 岩手県陸前高田市 川原川橋
- 3 国道45号(三陸道) 宮城県石巻市小船越地区
- 3 国道45号 宮城県多賀城市
- 4 国道4号 福島県福島市伏拝地区

● 福島第1原子力発電所
 ● 福島第2原子力発電所
 30km圏

凡 例	
一般国道	通行可能区間 ——
	通行止め区間
主要な 応急 復旧箇所	瓦礫撤去
	道路損傷
	橋梁損傷

1 【瓦礫撤去】 津波により災害を受けた家屋等の国道啓開作業を実施

国道45号 岩手県^{おおつち}大槌町 ^{きりきり}吉里吉里地区

津波により家屋等の瓦礫が国道45号を塞いだため、啓開作業により15日に2車線の交通路を確保。

写真1(被災状況)



▲大槌町内方面を撮影

(3月12日撮影)

写真2(復旧状況)



▲大槌町内方面を撮影

2車線交通路確保(3月15日)

2 【瓦礫撤去】 津波により災害を受けた家屋等の国道啓開作業を実施

国道45号 岩手県釜石市 ^{かまいし} 平田地区 ^{へいた}

津波により家屋等の瓦礫が国道45号を塞いだため、啓開作業により12日に2車線の交通路を確保。

写真1(被災状況)



▲大船渡市方面を撮影

(3月12日撮影)

写真2(復旧状況)



▲大船渡市方面を撮影

2車線交通路確保(3月12日)

3 【車両撤去】津波により災害を受けた車両等の国道啓開作業を実施

国道45号 宮城県^{せんだいし}仙台市^{みやぎのく}宮城野区～^{たがじょう}多賀城市

津波により流出した車両(仙台市宮城野区、多賀城市内で約400台)が国道45号を塞いだため、啓開作業により15日に2車線の交通路を確保。

写真1(被災状況)



▲多賀城市方面を撮影

(3月12日撮影)

写真2(復旧状況)



▲多賀城市方面を撮影

2車線交通路確保(3月15日)

1 【道路①】 路面に段差が発生したため応急的に復旧

国道283号(仙人峠道路) 岩手県かまいし釜石市 かつし甲子地区

地震により甲子跨線橋A1橋台背面の沈下(約50cm)が発生。
12日に応急作業を完了し2車線の交通路を確保。

写真1(被災状況)



▲釜石市方面を撮影



(3月12日撮影)

写真2(復旧状況)



▲遠野市方面を撮影

2車線交通路確保(3月12日)

2 【道路④】 高潮の影響により道路流出した箇所を、緊急的に盛土し、交通路を確保

国道45号 岩手県陸前高田市 りくぜんたかた 高田地区 たかた

高潮の影響により道路流出した箇所(L=200m V=800m³)を緊急的に盛土し、25日に交通路(2車線)を確保。

写真1(被災状況)



(3月24日撮影)

写真2(復旧状況)



2車線交通路確保(3月25日)

3 【道路②】 路面に段差等が発生したため応急的に復旧

国道45号(三陸道) 宮城県東松島市川下地区ひがしまつしまし かわくだり～宮城県登米市東和町米谷地区とめし どうわまち まいや

三陸自動車道(鳴瀬奥松島IC～登米東和IC)で段差、路面陥没、横断クラック等が発生。
12日までに応急復旧が完了し、緊急車両等の通行可。さらに30日6時から全面開放。

写真1(被災状況:石巻市小船越地内)



▲仙台市方面を撮影

(3月12日撮影)

写真2(復旧状況:石巻市小船越地内)



▲仙台市方面を撮影

応急復旧完了(3月12日)
一般開放(3月30日)

4 【道路③】 法面崩落した箇所を、緊急的に土砂撤去し、交通路を確保

国道4号 福島県福島市 ふくしまし 伏拝地区 ふしおがみ

被災後直ちに迂回路(旧道)を確保し、3月13日より法面崩落した箇所(L=120m V=9,000m³)の土砂を撤去し、18日に暫定的に片側1車線の交通路を確保。

写真1(被災状況)



(3月11日撮影)

写真2(復旧状況)



片側1車線交通路確保(3月18日)

1 【 橋梁① 】 橋台背面から海側の盛土が流出した箇所に緊急的に盛土し復旧

国道45号 岩手県大槌町 ^{おおつち} ^{なみいた} 浪板橋(橋長L=25m)

両橋台背面から海側の盛土が流出した箇所を緊急的に盛土し、17日に交通路を確保。

写真1(被災状況)



写真2(復旧状況)



(3月14日撮影)

交通路確保(片側交互通行(3月17日)
2車線交通路確保(3月19日)

2 【橋梁②】 上部工が全て流出した橋梁の脇に、緊急的に仮設道路を設置

国道45号 岩手県陸前高田市 ^{りくぜんたかた} 沼田跨線橋(橋長L=65m) ^{ぬまた}

上部工3径間が全て流出した橋梁の脇に、緊急的に仮設道路を設け、25日に国道340号と連結する交通路を確保。

写真1(被災状況)



(3月18日撮影)

写真2(復旧状況)



2車線交通路確保(3月25日)

3 【橋梁③】 橋台背面盛土が全て流出した箇所に、緊急的に応急組立橋を架橋

国道45号 岩手県陸前高田市 ^{りくぜんたかた} 川原川橋(橋長L=29m) ^{かわはらがわ}

起点側橋台背面の盛土が全て流出した箇所(流出道路延長L=11m)をまたぐ
応急組立橋を架橋し、25日に国道340号と連結する交通路を確保。

写真1(被災状況)



(3月17日撮影)

写真2(復旧状況)



交通路確保(片側交互通行)(3月25日)